

区自治協議会提案事業 事業評価書

西蒲区自治協議会(まちづくり・産業部会)

区 分	内 容
テーマ・事業名	西蒲区お宝発信事業 【事業費予算 1,000千円】
事業目的・概要	<p>【目的】 「魅力あふれる農水産物を供給するまち」「歴史と文化が生き続けるまち」「人が行き交い、にぎわいと活力があふれるまち」を目指すために、まちづくり・産業部会が所管する分野(まちづくり、農業、商工業、観光など)の調査研究等を行い、地域課題の解決に向けた取り組みを進めます。</p> <p>【概要】 地域のイベントのお手伝い(サポート)をするボランティアスタッフを募集し、人手不足で困っている地域団体(コミュニティ協議会等)とをつなぎ、相互交流を図る制度「にしかん応援隊」を創設。</p>
事業の実施実績 (実施回数, 参加者数など)	<p>○「にしかん応援隊」 ＜制度概要＞ 応援隊(ボランティア)の募集情報を「にしかん応援隊」LINE公式アカウント及び市のホームページに掲載することにより、地域のイベントをお手伝いしたい人(応援隊)と、人手不足で困っている地域団体(受入団体)とをマッチングさせる。</p> <p>＜対象＞ 【応援隊】地域内外のイベントに関わってみたい人、お手伝いしたい人(市民) 【受入団体】地域のイベントで人手不足で困っている団体(コミュニティ協議会等の地域団体)</p> <p>＜モデル実施＞※令和6年度から本格実施 ・12月3日(日)「かもん！カモねぎまつり」(潟東) ・まちづくり・産業部会委員5名が応援隊として参加 ・アンケートの結果、応援隊、受入団体ともに満足度は高かった一方で、募集や受入側の課題が見えたため、それを踏まえて制度やルール等の修正を行った。</p>
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	<p>＜今後、期待される効果＞ ・応援隊のマッチングにより、受入団体の人手不足の解消。 ・応援隊員としてイベントに関わったことをきっかけとして、地域内外に対しての理解や交流が深まり、地域への愛着や相互交流が生まれる。 ・地域を超えて他団体との交流が深まることで、困ったときに相互協力しやすい風土ができる。</p> <p>＜今後の方向性＞ ・制度が活用されるよう、周知が必要。 ⇒部会委員はイベントや会議の際など、機会を捉えて周知を行う。 ・部会委員及び自治協議会委員は周知も兼ねて積極的に本制度に参加する。 ・制度を運用していく中で、活用状況を踏まえながら適宜見直しを行っていく。</p>
備考	